

平成29年

# 秋の全国交通安全運動

9月21日(木)～9月30日(土)

サブスローガン

夕暮れは、  
ライトをつける  
サインだよ



年間スローガン

よくみよう  
車のあとに  
またくるま



平成28年度JA共済群馬県小・中学生交通安全ポスターコンクール入賞作品  
伊勢崎市立広瀬小学校(入賞当時5年生)小川幸大さんの作品

運動重点

- 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

9月30日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」

主唱 群馬県交通対策協議会

群馬県・群馬県警察・群馬県交通安全協会  
(事務局 群馬県県土整備部交通政策課)

交通ルールを守って  
つながる笑顔

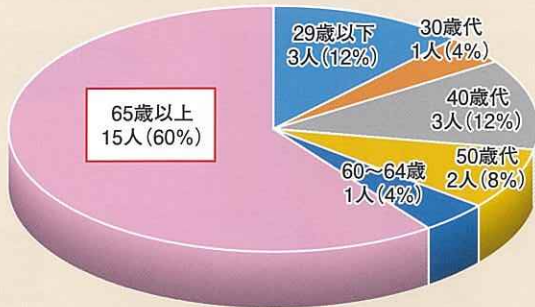


# 群馬県内の交通事故状況 (平成29年上半期)

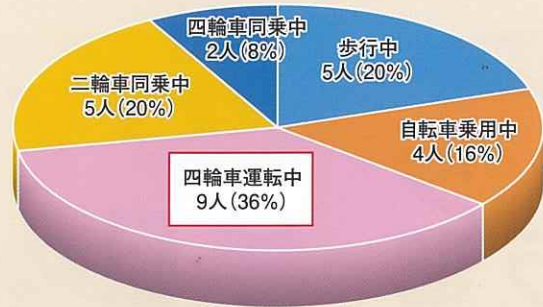
	平成29年 上半期	平成28年 上半期	増減数	増減率
人身事故発生件数	6,229	6,580	-351	-5.3%
死者数	25	27	-2	-7.4%
負傷者数	7,948	8,342	-394	-4.7%

(平成29年6月30日現在)

## 死者の年齢構成



## 死者の状態別



人身交通事故のうち、出会い頭と追突事故だけで7割以上を占めています (H29県内上半期)。これらの事故防止に有効な、自動ブレーキ及びペダル踏み間違い時加速抑制装置が搭載された「セーフティ・サポートカーS」と呼ばれる車両も各メーカーで用意されています。

## シートベルトで安全確保!

### ●シートベルトの着用効果

- 後部座席の乗員がシートベルトを着用することで、
  - ・致死率は3分の1~4分の1
  - ・車外放出される確率は2分の1
 に低減し、ケガ等の被害軽減に大きな効果があります。



※40km/hでコンクリート壁に衝突した場合、体重の30倍以上の衝撃で乗員同士が激しくぶつかりあいます。

前席の背もたれや天井に激突



※6歳未満の子どもの乗車をさせるときは、年齢・体格にあったチャイルドシートを取り付けましょう。

高速道路だけでなく一般道路も後部座席のシートベルト着用は義務です

## 上州ぴかっと運動

夕方から夜間の外出時は  
**反射材**の着用を!!

反射材は  
あなたの命を  
守ります。  
反射材を  
活用しましょう。

四輪乗車中の死亡事故のうち10人中6人がシートベルト未着用 (H29.6末現在)



- 毎月 1 日は「県民交通安全日」
- 毎月 15 日は「自転車マナーアップデー」
- 毎月 25 日は「高齢者交通安全日」